

# SDGsとポジティブ・インパクト投資

---

2019年11月5日

CSRデザイン環境投資顧問(株)  
代表取締役社長 堀江 隆一

CSR DESIGN

# ESGを巡る様々な施策・イニシアティブ

政府

パリ協定



PARIS2015  
UN CLIMATE CHANGE CONFERENCE  
COP21・CMP11

SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
世界を繁栄させるための17の目標



企業

RE 100



SCIENCE  
BASED  
TARGETS



United Nations  
Global Compact

開示・報告



金融・投資



FINANCE  
INITIATIVE



グリーンボンド原則



European  
Commission

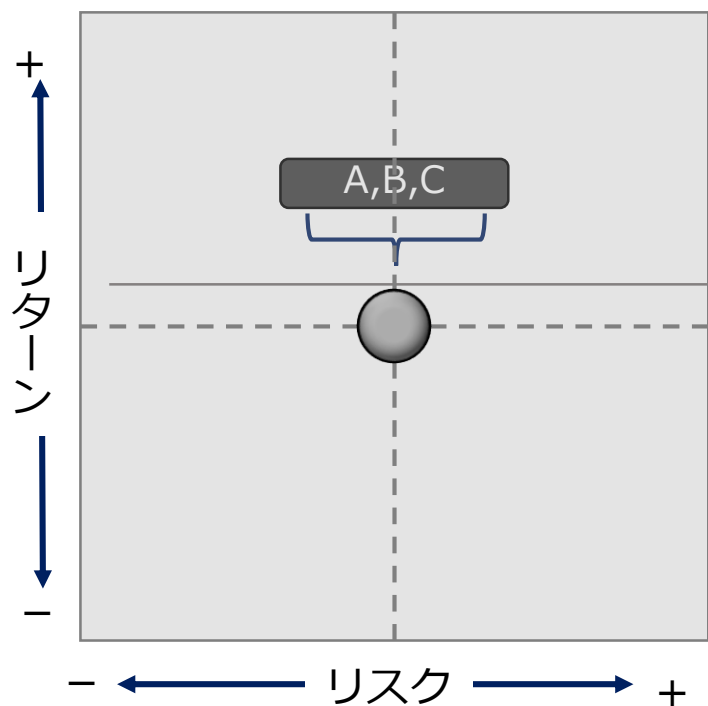
サステナブルファイナンス  
行動計画

責任銀行原則  
(PRB)



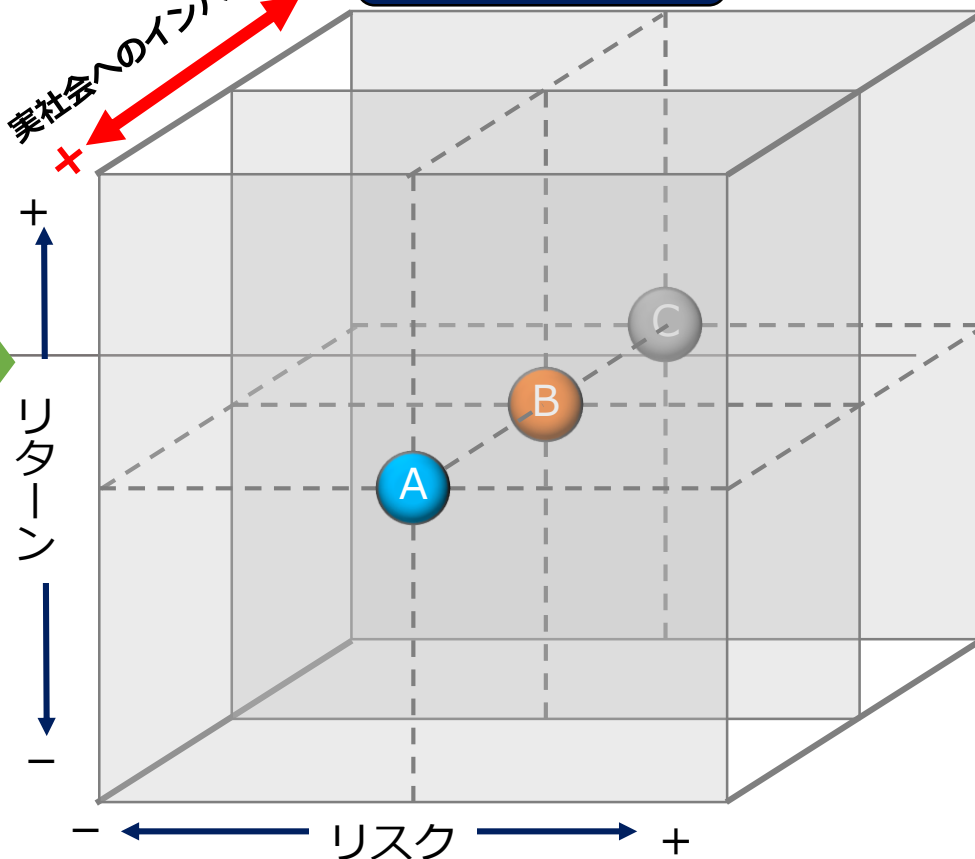
# 社会的インパクトを意識した投資

リスク・リターンが  
同じ投資案件



インパクトの軸を  
追加

実社会へのインパクト



# ESG投資からポジティブ・インパクト投資へ

新パラダイム=ポジティブ・インパクト 

伝統的投資	責任投資	サステナブル投資	インパクト投資	フィランソピー		
市場優位なリターンの追求 Delivering competitive returns						
ESGリスクの軽減 Mitigating ESG risks						
ESG機会の追求 Pursuing ESG opportunities						
(計測可能な)インパクトの大きなソリューションに焦点 Focusing on (measurable) high-impact solutions						
ESGリスクを管理する取組みについて限定的あるいは取り組まない	価値を守るためにESGリスクの高い取組みを軽減	価値を高めうる積極的なESGの取組みを導入]	投資家に市場優位な財務リターンを生み出す社会課題に取り組む	リターン水準がまだ確認されていない社会課題に取り組む	投資家に市場水準以下の財務リターンを求める社会課題に取り組む	投資家に財務リターンを生み出すことができない社会課題に取り組む

# ポジティブ・インパクト投資の事例①

- ロンドンのキングスクロス駅周辺27万㎡超の工業跡地を、サステナビリティに配慮した商業・住居・オフィス・公園などの複合施設へ再開発
- 環境配慮の取り組み
  - オフィス棟はすべてグリーンビル認証を取得
  - 中央集約による省エネルギー
  - 埋立処理の廃棄物をゼロとする目標設置
  - 太陽光発電・屋上緑化・900台分の駐輪場



# ポジティブ・インパクト投資の事例②

- 社会経済的便益：建設トレーニング・センターにより、  
**600の職業訓練、450の全国職業資格（NVQ）取得達成**  
周辺地域の**雇用増加**は5年間で**50%**（ロンドン平均18%）
- 社会的便益：  
**900の住宅新設のうち36%がアフォーダブル**（ロンドン平均25%）  
**600の若年層+420の社会人によるボランティアプログラム**等により  
**1250万ポンド**の社会福祉的便益を創出  
**26エーカー（全敷地の40%）のオープンな公共スペース**
- 環境的便益：  
**15のグリーンビル認証（9件でBREEAM “Outstanding”, “Excellent”）**  
**中央エネルギーセンター**により**熱の99%をオンサイトで供給し、電力**  
**需要の79%をオフセット**  
**> 9000m<sup>2</sup>の屋上緑化, 280本の植樹**

⇒ **事業活動がもたらすインパクトの特定、測定、開示が重要に**

2019年 11月5日  
ANAホールディングス株式会社  
CSR推進部 宮田千夏子

# ANAグループのESG経営推進に向けた取り組み



# ANAグループについて

資本金	318,789百万円
連結売上高	2,058,312百万円
従業員数	187人 連結従業員数 43,466人 (2019年3月31日現在)





# ANAグループの企業活動とSDGs



2030年に向けた**SDGsの目標達成に貢献**

事業を通じて「**社会的価値**」と「**経済的価値**」を同時創造  
～継続的に利益を上げ、事業活動を通じて社会課題の解決にも貢献する～  
「成長」と「持続性」

## ESG経営の推進

環境（**E**nvironment）・社会（**S**ocial）・ガバナンス（**G**overnance）  
に配慮した事業活動を推進

# 中期経営戦略における位置づけ

## ～足元をしっかりと固め、未来へ動く～



「安全・品質・サービス」  
収益基盤の強化

成長の加速  
2020年度に経営ビジョン達成を

持続的利益成長の実現

3つの柱

エアライン収益基盤の拡充 と 最適ポートフォリオの追求

既存事業の選択と集中 と 新たな事業ドメインの創造

ANAグループ版 Society 5.0(超スマート社会)の推進  
イノベーション活用による商品サービスの刷新と人財育成

基盤

人財  
働き方改革

社会的価値創造  
SDGs ESG コーポレートガバナンス

コーポレートブランド

未来へ動く

# 経営における重要課題

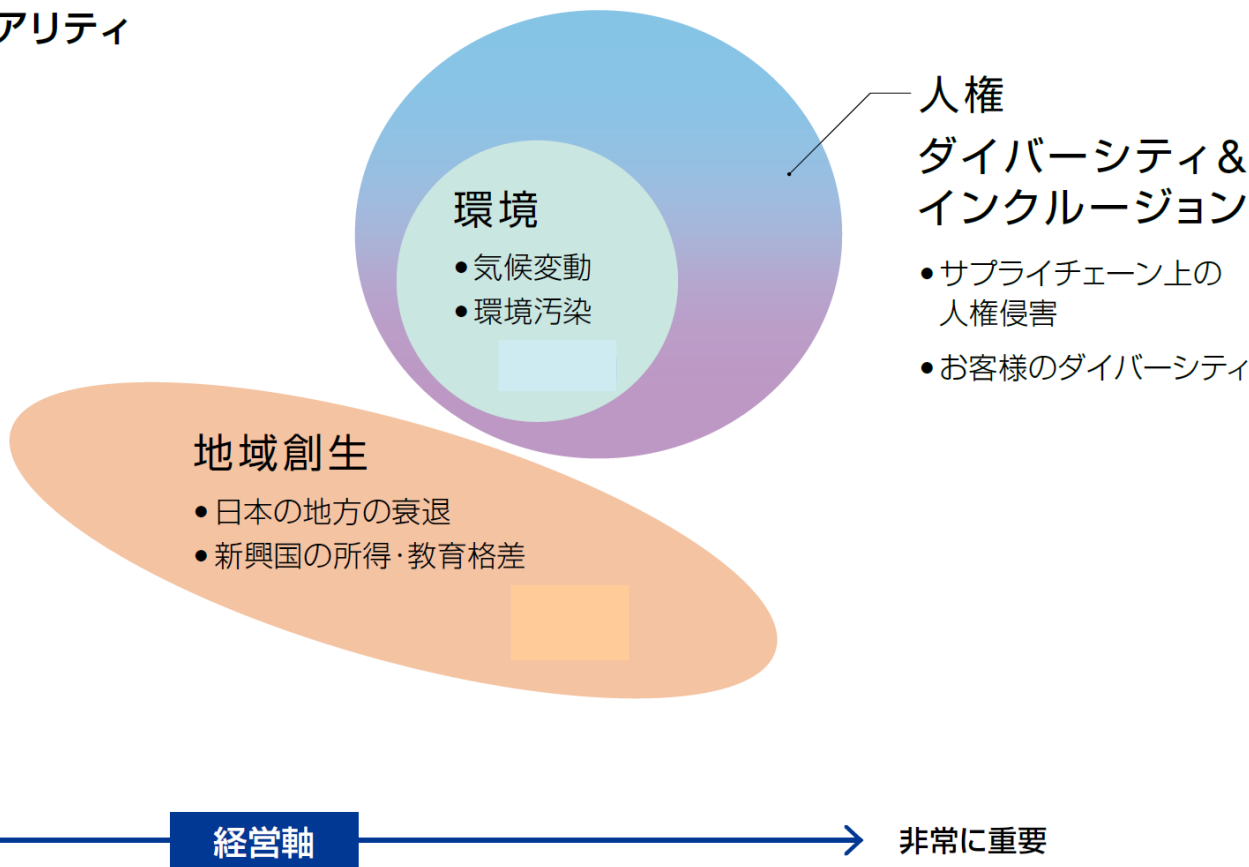
## ANAグループのマテリアリティ

非常に重要



社会軸

ステークホルダーの関心／  
社会・環境に対するインパクト



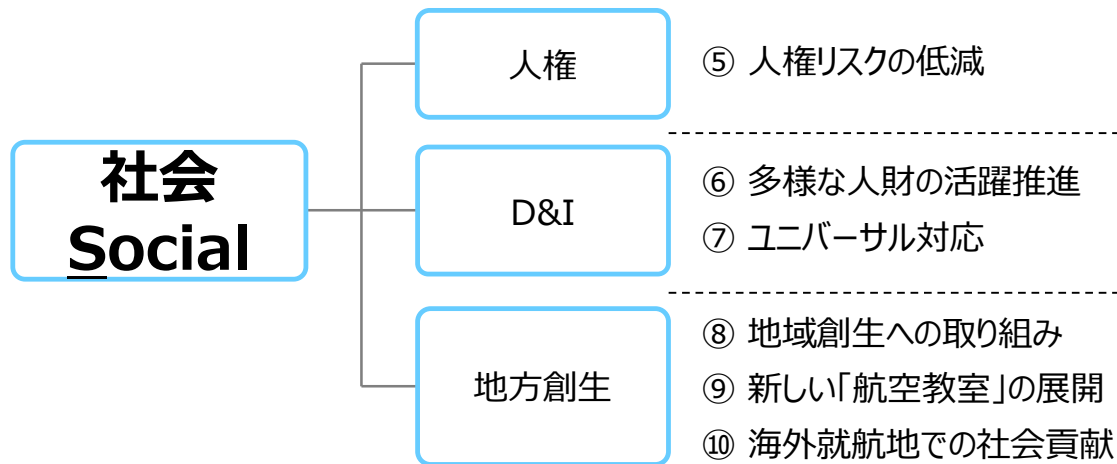
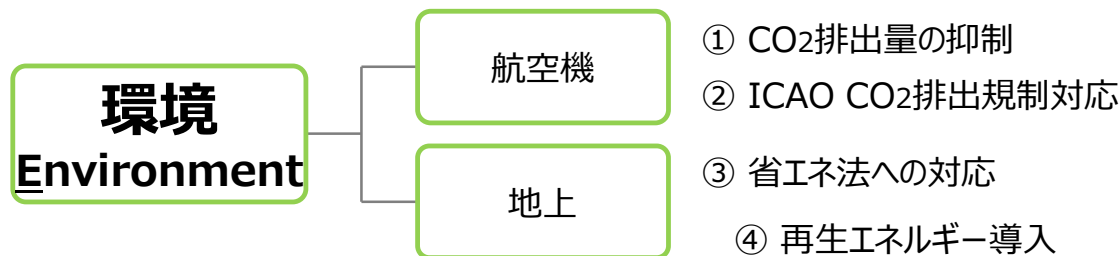
経営軸

非常に重要

ANAグループの事業におけるインパクト  
(経営理念・ビジョン、経営戦略の方向性、事業機会とリスク)

# ESGに関する重点取り組み内容

## SDGsの貢献領域



# 環境：CO2排出量抑制に向けた取り組み

中長期環境計画「ANA FLY ECO2020」を掲げ、環境負荷低減の取り組みを推進中



ANA FLY ECO 2020ポスター



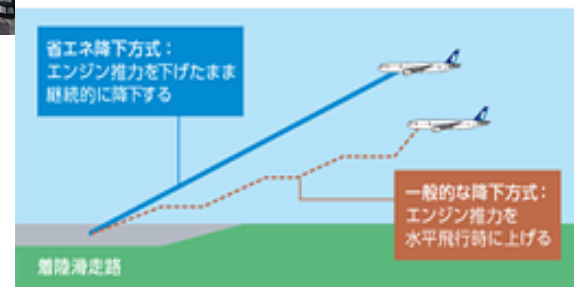
業界における新たな抑制の枠組み



2021年以降国際航空分野でのCO2排出量を増加させない



▶省エネ降下方式のイメージ図



- 航空機に関する技術革新
- オペレーション上の改善
- バイオジェット燃料の導入
- 市場メカニズムの活用



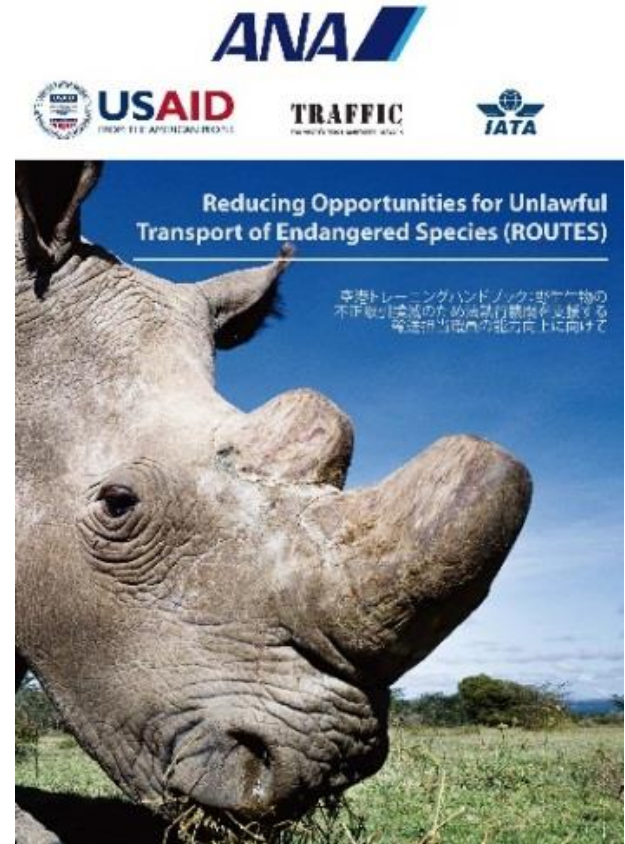
Euglena being cultivated

# 環境：生物多様性への取り組み

## 野生生物不正取引にかかわるトレーニング開発・実施

生きた動物をペットにしたり、象牙や皮革などを製品化するため世界各国で違法な取引が行われている現状

ANAグループでは航空運送事業における不正取引の防止を目的に、WWFジャパンTRAFFICと協力しグループ社員を対象にワークショップを開催しました。



# 対話と情報開示

## ステークホルダーとの対話

環境に関する有識者との対話



2019年3月TCFDへの賛同を表明

**TCFD** | TASK FORCE ON  
CLIMATE-RELATED  
FINANCIAL  
DISCLOSURES

海外ESG投資家との対話



2019年11月5日 「エコ・ファースト企業が取り組むESG経営～投資家との対話～」

# ESG経営のリーダーを目指す 積水ハウスの環境戦略

積水ハウス株式会社  
常務執行役員 環境推進担当  
石田 建一



**積水ハウスは何を売っているのか？**

**企業ビジョン「幸せな人生」を提供しています**

**健康・快適・安全・安心が必要**

**異常気象の環境では幸せな人生ではない**

**企業ビジョン達成のため  
温暖化防止対策が必須**

**住まいは他の商品と何処が違うか？**

**耐久性が最も長い商品**

**住宅は50年、100年サポートする必要がある**

**積水ハウスが100年以上  
「住」事業を継続する必要がある**

**このためには社会から必要とされる企業になる！**

# 積水ハウスのエコファースト活動

**環境未来宣言**  
(環境未来責任)

**サステナブル宣言**  
(持続可能な社会構築)

1999

2001

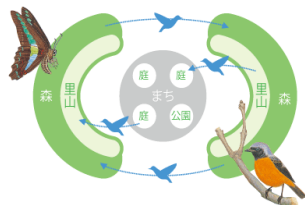
2005

2008

**資源循環開始**



**5本の樹計画**



**ECO 1 FIRST**

**企業認定**



# 2050年“脱炭素”に向けた活動



# 積水ハウスのZEH実績

最新

85%

2019年4月～7月実績

47,575棟

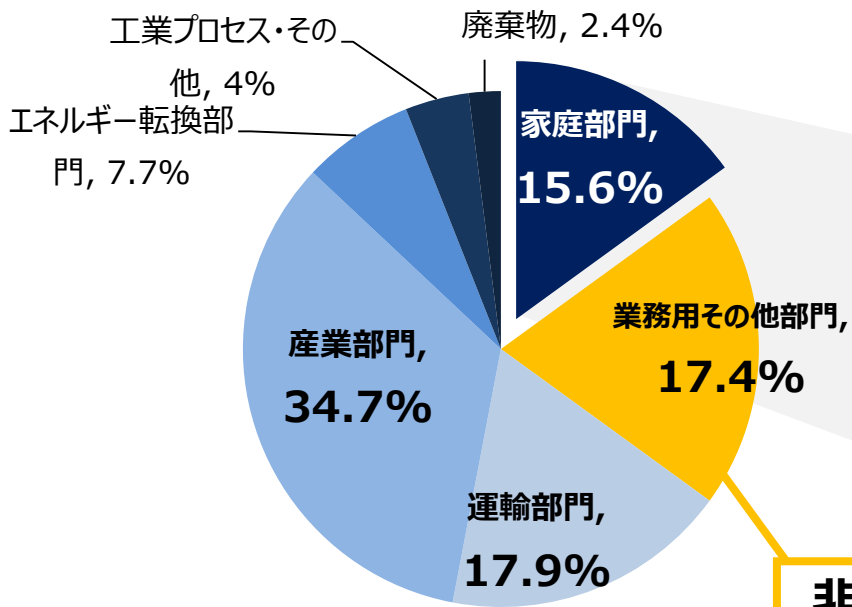
2013年～2019年7月累積棟数  
(世界No.1)

54,756棟

燃料電池設置棟数 (～2019年7月)



# 全事業領域にゼロエネルギーを拡大

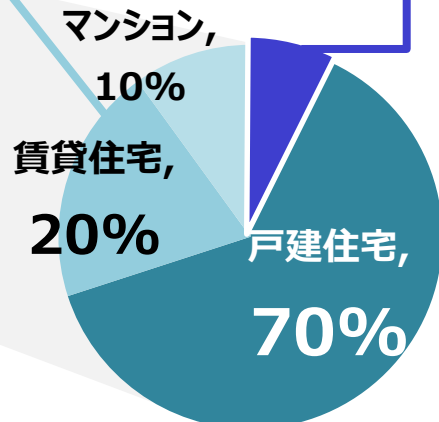


国立環境研究所：2017年度  
電気・熱配分後部門別CO2排出量の割合

**家庭部門は日本全体の16%  
業務用は17%を占めている**

マンション・賃貸住宅のZEH推進

2030年まで新築戸建てを全てZEHにしても1割程度



非住宅のゼロエネルギーも課題

既存住宅のリノベーション

# 賃貸集合住宅SHMのZEH推進

## ZEHマーケットを創造

日本初全住戸ZEH賃貸住宅



全住戸ZEH賃貸住宅

### シャームゾン「ZEH21」

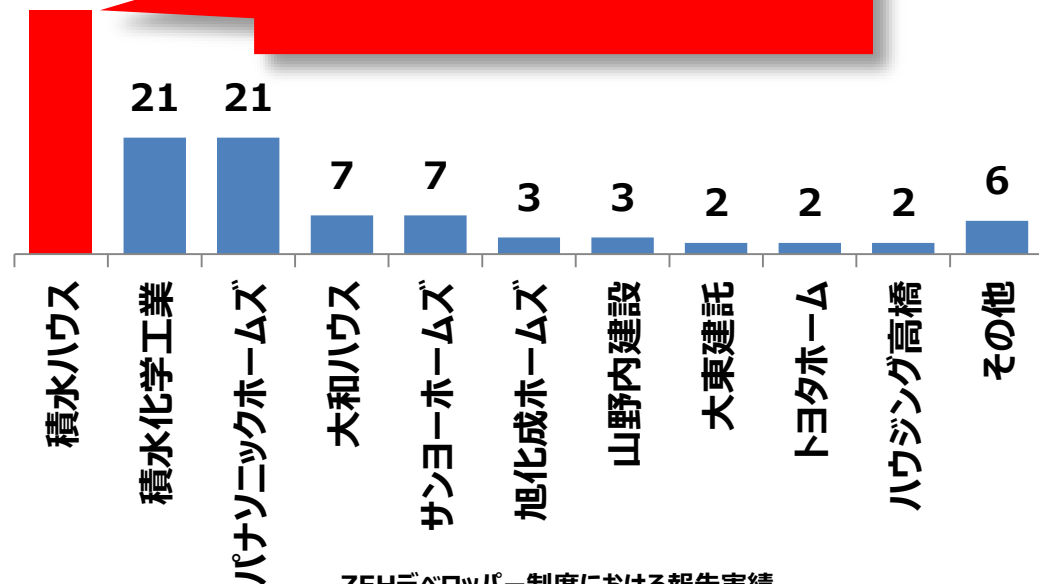
石川県金沢市西念

鉄骨造・3階建・13住戸

2018年1月完成

ZEH-M  
導入件数  
44

2018年度ZEH賃貸住宅  
**231戸**（累積**244戸**）



ZEHデベロッパー制度における報告実績

2018.3末時点の累積建設実績、SIIホームページより

# グランドメゾンでもZEH推進

日本初全住戸ZEHマンション



グランドメゾン  
覚王山菊坂町

愛知県名古屋市千種区  
RC造・3階建・12住戸  
2019年2月完成

グランドメゾン  
(計画中)

RC造36F・地下1F・188住戸  
2022年11月竣工(予定)

全住戸燃料電池採用

大開口でもZEHの断熱基準を満たす  
スーパースペース (真空ガラス) 採用





# 気候変動の対応策

<p><b>1</b> 海面上昇 高潮 <small>(沿岸、島しょ)</small></p>	<p><b>2</b> 洪水 豪雨 <small>(大都市)</small></p>	<p><b>3</b> インフラ 機能停止 <small>(電気供給、医療などのサービス)</small></p>
<p><b>4</b> 熱中症 <small>(死亡、健康被害)</small></p>	<p>将来の 主要なリスク とは？ 複数の分野地域におよぶ 主要リスク 出典) IPCC第5次評価報告書 WGII</p>	<p><b>5</b> 食糧不足 <small>(食糧安全保障)</small></p>
<p><b>6</b> 水不足 <small>(飲料水、灌漑水の不足)</small></p>	<p><b>7</b> 海洋生態系 損失 <small>(漁業への打撃)</small></p>	<p><b>8</b> 陸上生態系 損失 <small>(陸域及び内水の生態系損失)</small></p>

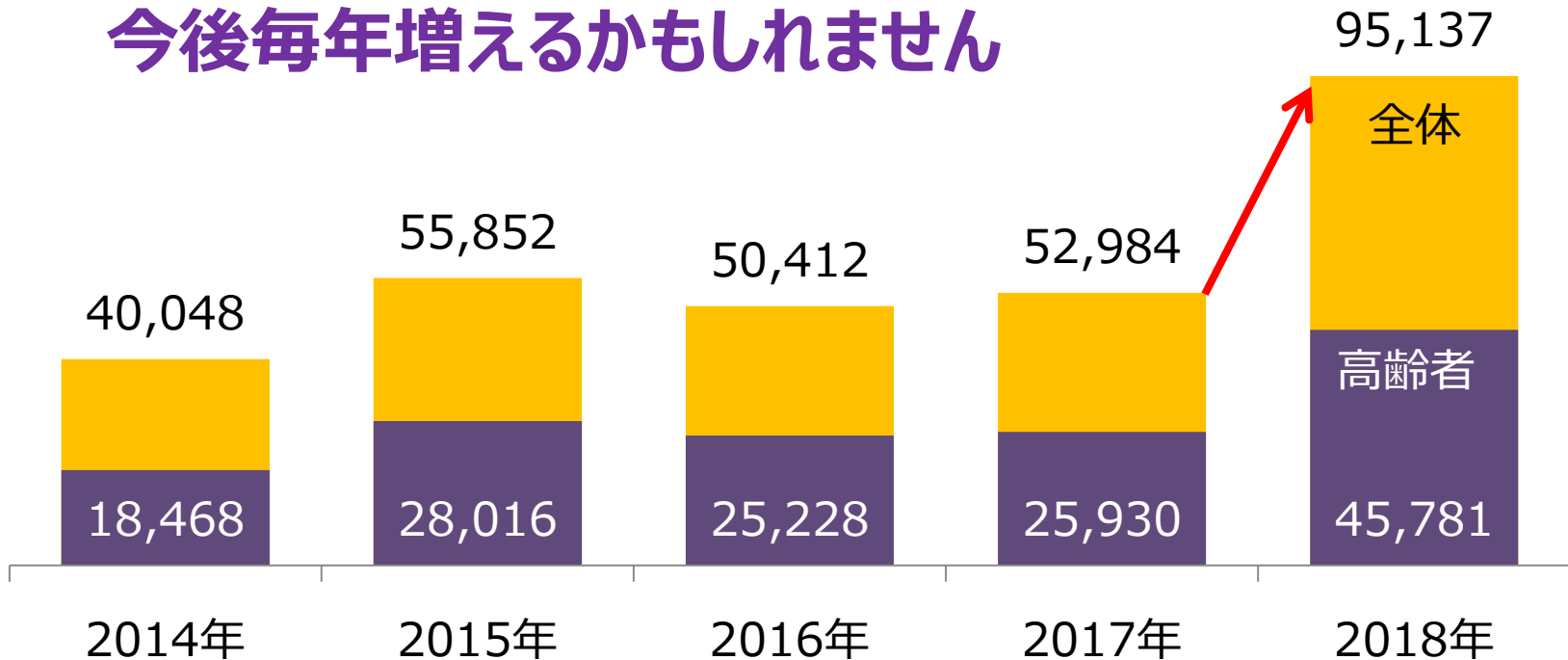
## 温暖化により異常気象が頻発

- 豪雨や大型台風の発生  
→ 設計最大雨量や設計最大風速の変更。シャッターの設置。  
防災住宅（積水ハウスは2004年に「省エネ・防災住宅」商品化）
- 気温上昇  
→ 室内日射病の防止  
施工現場の熱射病対策

# 熱射病対策は喫緊の課題！

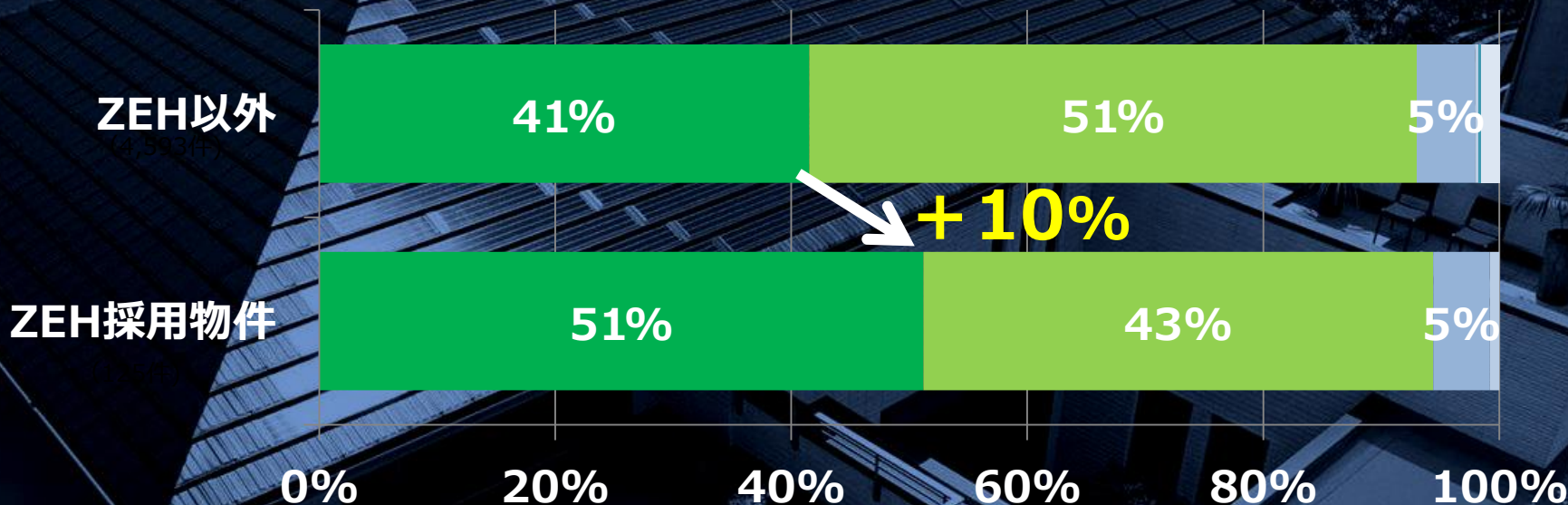
今後毎年増えるかもしれません

熱射病緊急搬送数（人）



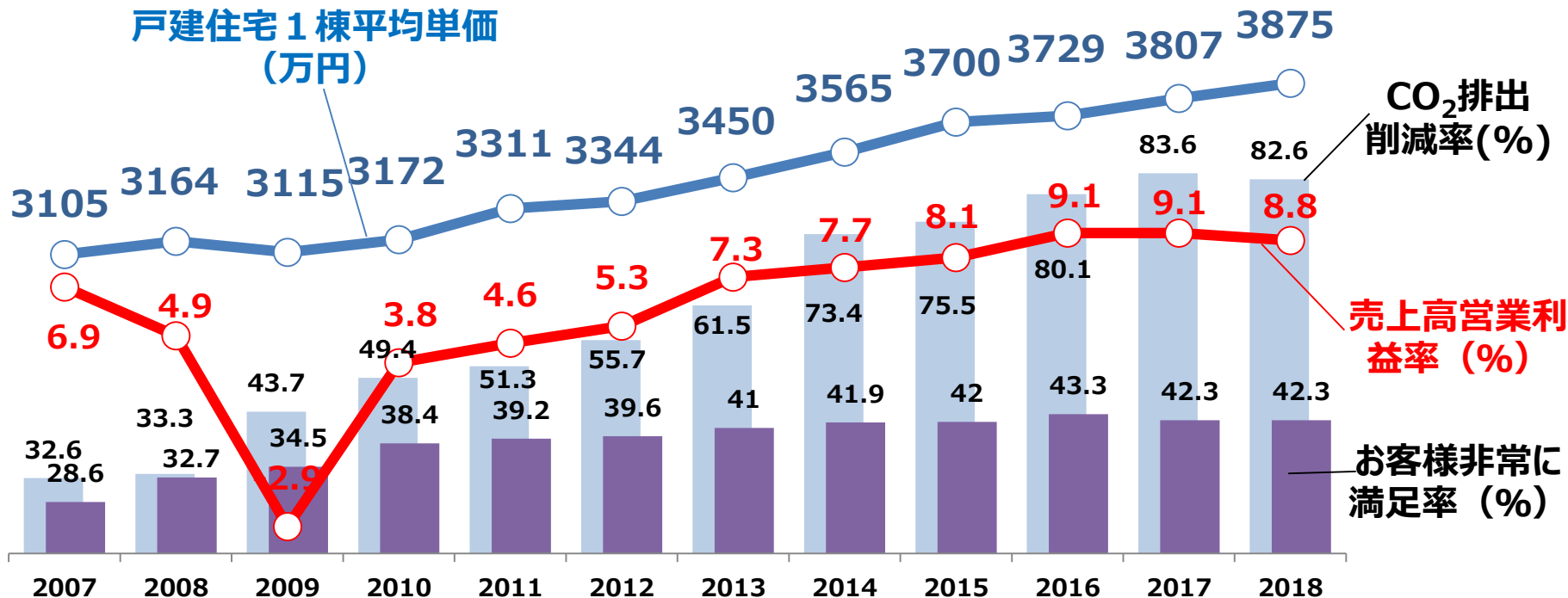
# グリーンファーストZEROは何よりもお客様のため

■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらともいえない ■ 不満 ■ 非常に不満 ■ 無記入



● CS入居者1年アンケートによれば、住まい心地で非常に満足はZEH以外に比べ10%多く、ZEH物件は快適な住まいを実現

# 積水ハウスの環境戦略の特徴は事業戦略との一体化

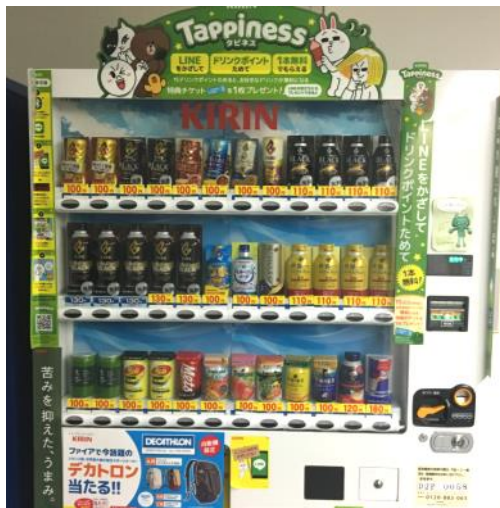




# プラスチック・スマート参加



プラスチックリサイクル  
2018年度 17,326t



社内の自動販売機からのペットボトルを無くし、会議でのペットボトル配布を禁止しました

# 環境貢献活動のESG企業評価

- ①世界的評価機関CDPの「気候変動」"A"リスト入り
- ②Dow Jones Sustainability Indices(DJSI)で World Index 4年連続（世界大手企業2500社中318社、日本企業では32社）  
この他、Asia Pacific Indexにも3年連続で選定される
- ③「RobecoSAM Sustainability Award 2018 シルバークラス」  
（2016、2017年ゴールドクラスに続き）
- ④GPIFの選ぶESG指数 4 指標全てに採用（建設業では3社のみ）
- ⑤日経環境経営度調査「建設部門 3 年連続トップ評価」
- ⑥平成28～30年度と 3 年連続地球温暖化防止活動環境大臣表彰受賞
- ⑦第26回地球環境大賞 経済産業大臣賞

# ESG経営のリーダーを目指す 積水ハウスの環境戦略

- ・積水ハウスは環境は、CSRではなく  
ビジネスだと考えています
- ・もちろん最も重要なことは、お客様の  
ためです

100年先の未来を変える、この10年に。

株式会社 電通  
CSR推進部長・木下浩二



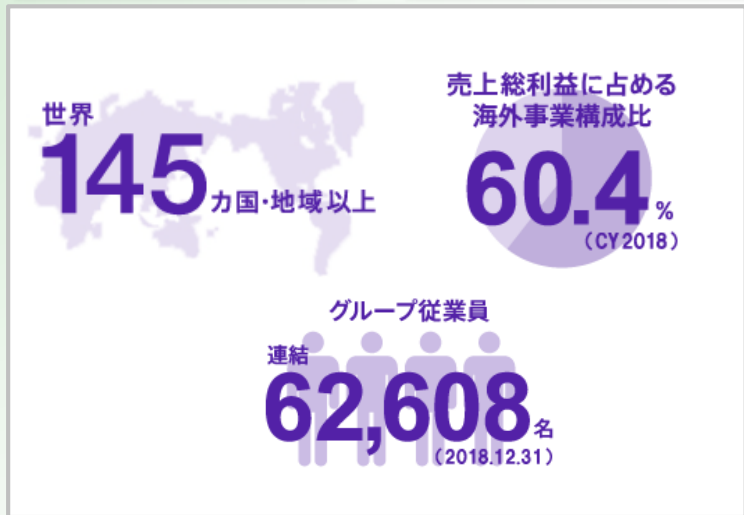
# 電通グループの概略

- 株式会社 電通 (Dentsu Inc.)
  - 創立：1901年 (明治34年) 7月1日
  - 資本金：746億981万円  
(発行株数：2億8,841万株)
  - 事業内容：  
 広告業を主体としたマーケティング・コミュニケーション関連の統合的ソリューション
  - 従業員数：
 

6,921人 (単体)
11,618人 (国内)
44,069人 (海外)
- ※2018年12月末

dentsu

dentsu  
 AEGIS  
 network



# 「エコ・ファーストの約束」三つの柱

- SDGsに示された17のゴール達成に向けて、環境保全をはじめとした社会課題の認知拡大、理解促進に取り組みます
  - 電通SDGsアプローチ
- 環境保全の観点から、積極的かつ地道な問題提起や情報発信、課題解決を推進します
  - 電通Eアクション2030
- 事業活動における環境負荷の逡減を積極的に進めます
  - SBT (Science Based Target)
  - RE100



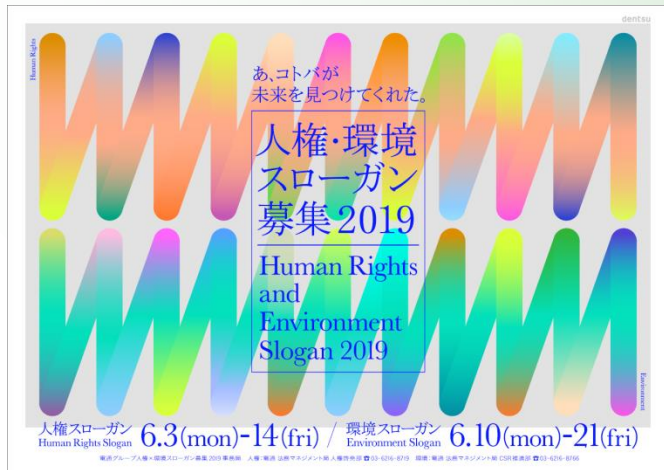
グループ内すべての従業員を社会に働きかけられる存在に

- Empower to action
  - ISO14001をベースにした知見を高める
- Enlighten to action
  - グループ内での優れた知見を共有する
- Engage to action
  - 従業員の自発性を刺激して意欲を高める

A large, stylized green letter 'E' is positioned on the left. To its right, the words "Empower", "Enlighten", and "Engage" are stacked vertically in a green, cursive-style font. The 'E' overlaps with the first letters of these words.

# Empower to action

- ISO14001をベースに各種の施策を継続実施
  - 電通エコ・プログラム
  - 環境（SDGs）スローガンの募集・表彰



# Enlighten to action



- グループ内の優れた知見の共有

- 「電通グループEco (SDGs) アワード」創設・表彰
- 各種ガイドの制作、研修
  - ▶ グリーンウォッシュガイド、SDGsコミュニケーション・ガイド



# Engage to action

- 従業員の自発性を刺激して行動意欲を高める

- 参加型でのコミュニティ活動
- 従業員自身の顔が見える支援

絵本を届ける  
運動



いつも癒やしてくれて、ありがとう。

## サンキュー! ハマリキュー!

ThanQ HamariQ 2019

### 浜離宮 Green Keeping Volunteer 2019.11/27 wed

電通グループ従業員参加型コミュニティ活動として、浜離宮皇親園での除草ボランティア活動に参加する方を募集します。  
電通グループの従業員であればどなたでも参加可能です。是非ご応募ください。当日は、役員も参加予定です。

【日時】2019年11月27日(水) 8:45~11:45【場所】浜離宮皇親園内【活動内容】浜離宮皇親園での除草作業  
【募集期間】11月22日(金)まで【応募先】op6588@dentco.jp 03-6497-1145(受付)03-6497-1145(受付)03-6497-1145(受付)

詳細は ESQ で。

dentsu ONE DAY FOR CHANGE

ご清聴ありがとうございました!

**dentsu**



# 八十二銀行のESG経営の取組み ～Eの観点より～

2019年11月5日  
株式会社八十二銀行  
総務部環境室 坂本 智徳



# 八十二銀行の環境活動の考え方

豊かな自然環境に恵まれた長野県に基盤を置く当行は、環境に配慮し、自然環境と共存しながら地域社会とともに発展することを目的に、従前より環境問題への取組みを進めています。



# 経営理念

## 経営理念

「健全経営を堅持し、  
もって地域社会の発展に寄与する」

～環境活動への取組みは『企業の社会的責任』～

「CSR（企業の社会的責任）」の根幹として位置づけ活動する

# 環境方針（環境理念・行動指針）

## \* 環境理念

八十二銀行グループは、環境保全活動をCSR《企業の社会的責任》の根幹と位置づけ、積極的かつ継続的な環境改善をつつじて持続可能な地域社会の形成に寄与します。

## \* 行動指針

1. 企業活動が環境に与える影響及び外部の環境から受ける影響を的確に捉え、環境目標を定め実施し、定期的に見直すことで汚染の予防、気候変動の緩和、気候変動への適応に努めます。
2. 環境に関連する法律、規則、協定などを順守します。
3. 省エネルギー・省資源により環境への負荷の軽減に努めます。
4. 金融商品・サービス・情報の提供など本来業務をつつじて環境保全に取り組むお客さまを支援し、地域社会の環境の改善に資することを目指します。
5. 自然の恵みである生物多様性の重要性を認識し、その保全に努めます。
6. 全役職員及び家族一人ひとりが、環境問題に関する認識を深め積極的に環境保全活動に取り組みます。

# 第31次長期経営計画計数目標

## 第31次長期経営計画 計数目標

(2018年4月～2020年3月)


### 【環境関連目標】

- \* 温室効果ガス排出量削減(2013年度比) 15%削減(2020年度)
- \* 電子交付サービス新規契約件数(3年間累計) 3,000件
- \* e-リブレ(無通帳口座)新規契約・切替件数(3年間累計) 10万件
- \* 環境関連投融資件数(3年間累計) 3,000件


### 【チャレンジ目標】

- \* 温室効果ガス排出量削減(2013年度比) 30%削減(2030年度)


# 八十二銀行の環境活動の3つの柱



銀行本来業務  
による  
環境保全活動



自らの環境負荷  
低減活動



地域貢献と  
環境教育の充実

環境活動の3つの柱を軸に環境保全活動を展開。

# 銀行本来業務による環境活動

## \* 82エコロジー資金、82エコロジーサービス

### 環境配慮型金融商品・サービスを通じた二酸化炭素排出量削減寄与量

<2018年度実績>

	資金・商品・サービス名	新規ご契約数・金額など	CO <sub>2</sub> 排出量削減寄与量(※1) (単位:トン-CO <sub>2</sub> )
資金・商品	エネルギー関連(省エネ設備導入等)	221件 / 62,851百万円	478,498
	再生可能エネルギー関係	91件 / 4,546百万円	
	環境改善・資源リサイクル・環境法規制対応等	111件 / 960百万円	
	合計	423件 / 68,357百万円	
	エコメリット(低公害車購入資金)・マイカーローン(エコ型)	559件 / 1,095百万円	406
サービス	EB(コンピュータ・パソコンサービス、業務支援サービス、ネットEB、インターネットバンキング)	38,244件(※2)	841
	ISO14001コンサルティング	10先	2,000
合計			481,745

#### 環境関連融資(私募債含む)資金使途例

エコカー購入資金、排気ガス軽減対応トラック購入資金、太陽光発電システム購入資金、LED照明設備購入資金、省エネルギー型空調設備購入資金、環境配慮型建物建設資金(工場、アパート等) など

※1: CO<sub>2</sub>排出量削減寄与量は、当行独自に設けた算定基準に基づき算出 ※2: 前年度比での純増件数

### 環境保全への取組みをご支援する主な商品

商品等	内容
信州エコ・ボンド「山紫水明」	環境配慮企業向け私募債
エコウエーブ	環境経営を実践するお客さまの事業資金などのご融資
マイカーローン(エコ型)	低公害車購入時の金利割引



# 自らの環境負荷低減活動①

## \* 環境配慮設備の導入



## \* グリーン購入

- \* 必要性を十分に考え、購入を最小限とする
- \* 長期間使用可能なもの
- \* 再利用及びリサイクル可能なもの
- \* 廃棄時分別廃棄が容易で環境負荷が少ないもの
- \* 購入・使用・廃棄にかかるトータルコスト削減につながるもの
- \* 適正に長時間使用する



# 自らの環境負荷低減活動②

## \* エコ通勤への取組み

- \* 職員のマイカー通勤を原則禁止
- \* 「エコ通勤優良事業所」認証登録(国土交通省外郭団体)
- \* 八十二銀行グループとして130事業所が「エコ通勤優良事業所」の認証登録を受けています→国土交通大臣表彰

本店のエコ通勤率96%

## \* クールビズ・ウォームビズの実施

- \* 地球温暖化防止への取組み
- \* (社)長野県環境保全協会の法人会員等約400団体へもポスター配布



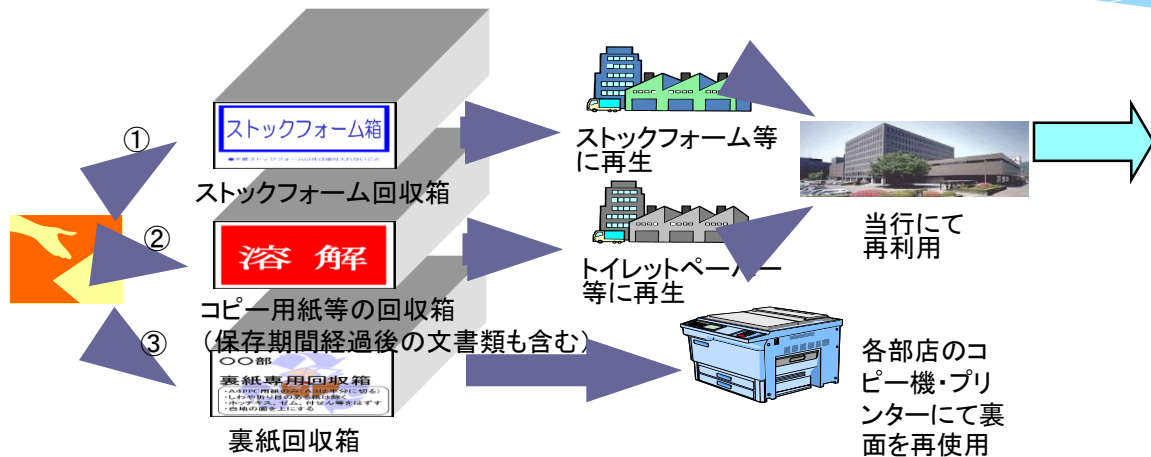
クールビズポスター



# 自らの環境負荷低減活動③

## ◆ 古紙の回収・再生・利用の一貫システム

(機密書類の溶解処理と再生利用)



トイレtpーパー  
ボックスティッシュ  
ポケットティッシュ等  
に再利用

■ 1991年に銀行界で初めて機密文書のリサイクルシステムを構築(ニッキン賞受賞)

■ 年間約450トンの機密文書のリサイクルを行いトイレtpーパー(当行本店で使用)、ボックスティッシュ、ポケットティッシュ(お客さまへの粗品)に再生し利用

# 地域貢献と環境教育の充実①

## \* 生物多様性への取組み

### 「八十二銀行グループ 生物多様性保全 基本姿勢」

八十二銀行グループは、自然豊かな長野県に基盤を置く地方銀行グループとして、自然の恵みである生物多様性の重要性を認識し、その保全に努めます。

1. 自然の恵みに感謝し、生物多様性保全についての理解を深めます。
2. 生物多様性保全と事業活動の調和を目指し、環境負荷低減に努めます。
3. 地域の生物多様性保全活動に積極的に取組みます。
4. 生物多様性の取組みに関する情報の適切な発信に努めます。

# 地域貢献と環境教育の充実②

## ◆「八十二の森」活動拠点

- ★長野市大座法師池の森
- ★上田市菅平の森
- ★松本市美鈴湖の森
- ★下諏訪町いずみ湖の森
- ★飯田市大平峠県民の森

### 主な活動内容



#### ■間伐

長野県の県土の8割が森林で占められておりますが、林業の担い手減少・木材利用の減少等により、間伐されていない森林が増加しております。こうした森林を間伐することで、残された木が強く、大きく成長し、健全な森づくりにつながります。

#### ■下草刈り

ササ類など樹木の生育の支障となる草木を刈り取り、森林の成長を促します。

#### ■植樹

新たな樹木の育成により、CO<sub>2</sub>吸収につなげます。



#### ■食害防止ネット巻き

樹木にネットを巻き、シカが樹皮を食べる害を防ぎます。



### 【「八十二の森」活動拠点】



# 2015年から大きく時代が変化した ～環境金融の視点から～

## ◆ 2015年世界での2つの出来事

- 9月国連総会 持続可能な開発のためのアジェンダ2030（SDGs）
- 12月 気候変動枠組条約 COP21パリ協定→「低」炭素社会から「脱」炭素社会へ

## ◆ 2015年 日本での出来事

- 9月 世界最大の機関投資家であるGPIF（年金積立管理運用独立行政法人）がPRI（責任投資原則）に署名。  
→世界から遅れていた日本もESG投資が本格的に開始

## ◆ 2017年世界での出来事

- 6月 TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）にて最終報告公表  
→気候変動が企業の財務及び国際金融に影響を与える

## ◆ 2019年世界での出来事

- 10月10日 国連責任銀行原則（PRB）採択

# ESG金融＝地域金融機関

## ★ESG金融、SDGsへの取組みは地域金融機関の取組みそのもの

- ・持続可能な地域社会の形成に寄与することが地域金融機関の使命

## ★地域金融機関の融資の基本原則・心構え(抜粋)

- ・融資は、健全な事業を営む融資先に、円滑な資金供与を行うことにより、融資先ひいては社会経済の健全な発展に寄与するものでなければならない。
- ・資金使途は投機性がなく社会的に有意義なものでなければならない。融資先や資金使途が公共性・社会性に反する融資は厳に慎む。
- ・融資は融資先の健全性の維持、成長に役立つものでなければならない。
- ・的確な判断を行うため、常日頃より、財務面のみでなく非財務面を含めた融資先の実態把握に努める。
- ・信頼される人格の陶冶と、平素から業務知識のみにとどまらず幅広い知識・教養の習得に心がけ、高い見識とすぐれた判断力を養い、常に良き助言者としての役割を果たすよう努める。

# CSR活動のフレームワーク

当行は、「健全経営を堅持し、もって地域社会の発展に寄与する」を経営理念に掲げ、目標に届かなかったり立っ銀行として地域の自然や地球環境も含め、企業の社会的責任(CSR)を着実に果たして持続可能な社会の実現に貢献していきます。ESG(環境・社会・企業統治)に関する社会的課題の解決のほか、国際連合が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達

て多くをいくことを事業活動の基本としています。八十二銀行グループは、これからのお客さまや地域の皆様は、美し成に貢献し、地域とともに持続的な成長を目指してまいります。



八十二銀行グループの  
持続的な成長

# 持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則 (21世紀行動原則)

## ◆「日本版環境金融行動原則」起草委員から21世紀金融行動原則運営委員へ

環境省の「日本版環境金融行動原則」起草委員会(委員長:末吉竹二郎氏)のメンバーに選定され、日本国内での環境に配慮した投融資(環境金融)の促進に向けた「行動原則」の策定を行い、1年間にわたり起草委員会を実施

現在は、21世紀金融行動原則の運営委員兼預金・貸出リース業務ワーキンググループ共同座長をつとめています。

### 21世紀金融行動原則 運営委員(10社)

- ・八十二銀行・日本政策投資銀行・三井住友銀行・りそな銀行・三井住友トラストホールディングス
- ・静岡銀行・第一生命・損保ジャパン・日本興和・リコーリース・日興アセットマネジメント

ご清聴ありがとうございました。

